

# さぽせんすウ



## 利用者懇談会 & 交流会

恒例の利用者懇談会ですが、今年度は「多世代交流」がテーマの利用懇です。「若い方が主体の団体はどのような考えで活動をしている」「長く活動を続けている団体とかかわりを持つ可能性は」などの話を聞く機会にご期待ください。

### ～会って発見！新しい扉～

利用懇は参加してナンボ。どのような団体が登録しているか、活動の主旨や方法が違うからこそ参考になる話が聞けることもあります。特に今年のテーマは「多世代交流」。若い方が活動している団体に話を聞くことはもちろん、主な活動会員層以外の世代と関わっている団体には、どのようなきっかけがあったのか？どのような関わり方をしている？立ち位置は？など、活動の参考になる話を聞くことができます。（登壇団体の紹介は2面）



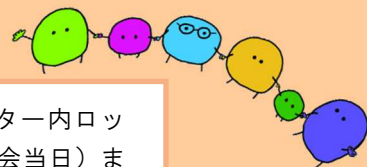
### 多世代交流で化学反応を

団体の主な活動分野はそれぞれです。共通していることは、公共益的な活動ということ。今回の利用懇では、活動分野が違う団体との懇談・交流はもちろんですが、主な活動年代とは違う世代と交流することができます。市民活動は目的（主旨や想い）に向かうが故、会員の考えが似てきたり、活動が専門的になってきたりする傾向にあるようです。

そこで全く違った活動をしている人と交流をもつことは、自団体の視野を広げる契機になります。会うから発見があります。活発に活動されている団体の方や、日頃サポセンまで足を運ぶことが少ない団体の方、団体内の方同士や、お知り合いの団体の方などお誘いあわせの上、ぜひ日程調整をしてご出席ください。

### 見直し中

年末および年度末に向けて様々な見直しを行っています。まずは、センター内ロッカー上の団体ファイルを整理することになりました。2月15日（利用者懇談会当日）までに過去の資料やチラシなどの引き取りをお願いします。なお利用懇当日は、13時までの開所となります。ご来所が難しい団体はメールまたはお電話等でお知らせください。



2面につづく→

### 新規登録団体

2025年11月30日現在

団体名	（分野）活動目的	連絡先
特定非営利活動法人 ライフキャリアの扉	（社会教育）職業能力の開発、雇用機会の補充支援、社会福祉の増進を図る	<a href="https://lifecareer-tobira.org/">https://lifecareer-tobira.org/</a>
相模原柴胡短歌会	（文化・芸術・スポーツ）日本の古来より伝わる伝統文化「短歌」を市民に紹介する	090-3131-6026 k-murata@mta.biglobe.ne.jp

# 今年の登壇は4団体！！

## NPO法人Red Look

設立:2023年1月

主な活動分野:国際協力

(サポセン登録No.710)



世界中の海外渡航・現地就職を支援することを目的とした団体。  
「Making World Connection with skills (スキルで世界中の繋がりを作る)」を掲げ、イベントや講座を実施。海外に興味、これから渡航する・された方が多く集まり、スキル向上を目指して切磋琢磨できる環境を築いていくことをミッションとし、国際的な繋がりを増やし、人生をより豊かにしてもらおうと活動中。

## ヒヤクキチ

設立:2023年4月

主な活動分野:まちづくり

(サポセン登録No.677)



学生と地域の接点を生む場作りを目的とした団体。  
空き家をリノベーションし、その場を地域の交流拠点として使って活動中。学生発案の企画で子どもに宿題を教えたり、季節に合わせたイベントを開催したりといった活動を中心に行っている。  
また、リノベーションしたスペースを地域の人に貸し出しも行う、相模原で最も地域に根付いた学生団体。

## F・Cボランティア

設立:2015年10月

主な活動分野:まちづくり

(サポセン登録No.232)



さくら通り除草清掃と相模原警察署前交差点四隅18カ所花壇管理を目的とする団体。

四季を通し花の咲く交差点を目指し、除草清掃や落葉掃き、種まき、花植え、水やり、土作りから肥料入れを実施。2018(H30)年「全国花のまちづくり優秀賞」、2020(令和2)年「国土交通大臣賞」2023(令和5)年「相模原市社会福祉功労賞」2025(令和7)年「相模原市社会福祉功労賞」を受賞。活動は21年目に入りさくら通りアダプト活動を精力的に継続している。

## ケラーズカフェモンステラ

設立:2018年11月

主な活動分野:保健・医療・福祉

(サポセン登録No.635)



ヤングケアラーを知る研修会の一コマ

家族介護者支援(ケアラーサポート)、ケアラーが集える場所を提供する団体。

どなたでもどうぞの精神で介護者や認知症の方、ヤングケアラーから地域の方までを対象として対話・会話・共食をしながら心を癒せる場所づくりを行っている。孤立になりがちなケアラーが、「自分のことも大切にする」ことの重要性に気付き、疲弊しないように想いを吐露し心を癒せるように、代表宅を提供し活動している。

今、NPOが  
おもしろい

## ドクターになろう！

団体名:相模原おもちゃドクターの会

代表:曾原 泰之

連絡先:sagamihara\_toy-doctor@ymail.ne.jp



相模原おもちゃドクターの会は「おもちゃの病院さがみはら」を運営するボランティア団体で、現在、市内32カ所(こどもセンター、公民館、商業施設)で「おもちゃの病院」を月1回で開院しています。私たちは、子どもたちとの会話を大切に、おもちゃの治療(修理)を通して子どもたちとふれあい「ものを大切にする心」「科学する心」「創造する心」が生まれ育まれるよう伝

えたいと願っています。診療報酬は「子どもたちの笑顔」と「ありがとう」です。

あなたも、ドクターとして相模原市内のおもちゃの病院で壊れた大切なおもちゃをよみがえらせる活動(ごみの減量化や資源化にもつながる活動)に参加しませんか?初めてのあなたも、病院ドクターに基本指導を受けてドクターに!

応援します/  
市民活動

弁護士法人 相模原法律事務所  
代表弁護士 伊藤 信吾

〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-1 大賀ビル2F  
TEL 042-756-0971 / FAX 042-756-0973



## NPOのしまい方講座

10月30日(木) 講師 行政書士 安達弘樹氏

行政書士の先生をお呼びして「NPO法人しまい方」を学びました。

法人の解散に至る原因の現状から実際の解散の手続きまでを解説していただきました。

参加者の方々は「団体の解散は設立する時から考えなければいけない。」「解散しないよう団体の運営をしっかりとしなければ」と言うお声をいただきました。



## 難しい「労務」をやさしくレクチャー

11月9日(日) 講師 特定社会保険労務士 原田恵一氏

労務の法律は、NPO法人も営利企業もみな同じ法律が適用されますから、雇う立場と雇われる立場どちらでも受講できるように企画しています。申込み者の属性によって講師に内容変更依頼をしており、今年度もそれぞれの立場からの質問がありました。アンケートによると、「先生のわかりやすすぎる説明で???がスッキリしました」「質問もしやすく、また詳しく聞きたい」などの回答がありました。年に一度の開催講座ですので、来年度も秋に開催したいと考えています。要check!



## 一世紀分の応援しましたよ!

京王アリーナ・バトミントン競技

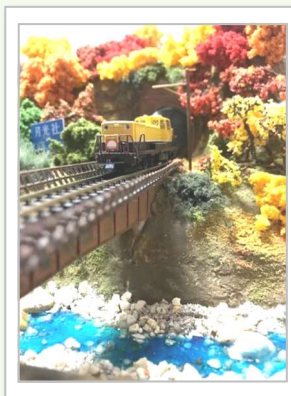


デフリンピックは4年に一度開催される、きこえない・きこえにくいアスリートのための国際スポーツ大会です。日本初開催の今年は、100周年目の節目となります。テレビでも開会式の様子を視聴ことができ、大会を盛り上げるためのサインエール(手の動きで応援する方法)を覚えて会場に行きました。(か)

写真上: 応援の様子(静かに両手を振って「拍手」のエール)  
写真下: デフリンピックを表す手話パッチ(けやき体育館)



## 人生100年時代



人生100年。あっ!私、折り返しを過ぎていました…。先日上京した父は80代。私がいまだ小さい人に見えるのか、人込みでは度々振り返り、電車の座席が空けば座るように促し、荷物が増えれば手を差し伸べてくれました。人生後半戦、どんな大人になりたいのか、故郷に向かう新幹線を見送りながら思う夕暮れでした。(そ)

サポセンスタッフの紹介コーナー

d(^-^)

サポセン・スタッフ

NPO  
探訪記

休日、知り合いが所属する団体が共催で実施したイベントに参加したスタッフ。おかげさまで多くの学びがあったようです。



## 「知る」から始めるイベント

「眼球使用困難症候群」を知ってもらうこと、視覚障害者として基準を満たさないから公的支援が受けられないという現状に問題を感じたことをきっかけに、今回のイベントは企画されました。この日のために1年前から準備を進め、90名定員の会場は満席、オンライン含め約200名が参加されました。

原因不明も多く、治療法が確立されていない病気であり、今の医学では終わりが見えない中、苦しんでいる当事者と介護者の生の声を聞き、まずは「知ること」そして「伝えること」の大切さを感じました。「取り残されそうな人を地域でささえる」社会的支援のあり方、それぞれの役割、他人事でなく寄り添うということについて参加者全員で考える有意義なシンポジウムでした。(え)



【共催】

- ・目と心「地域で支える」プロジェクト
- ・NPO法人 目と心の健康相談室
- ・(公社) 神奈川県社会福祉士会相模原支部



応援します/  
市民活動

フクヤマ画廊

〒252-0143 相模原市緑区橋本2-24-4  
TEL 042-703-0002 <http://www.fgallery.com/>

絵画の買い取りも承っております  
(査定は無料です)

## たすかるバンク

### マッチングの実例紹介 - その7

今秋、開催された防災イベントにおいて「ポスター及びスタンプラリーカード作成」ができる方を紹介してほしいとの相談がありました。「たすかるバンク」に登録している方、数名に声かけを実施。



依頼者の希望にあった協力者とマッチングしました。その後、顔合わせミーティングにて双方の意向をしっかりと確認することで素敵なポスターが完成！

開催日は多くの方が来場され、大盛況だったとご報告をいただきました。

現在募集中 / ~2026年1月25日締切

## 助成金情報

●『神奈川子ども未来ファンド助成事業』  
NPO法人神奈川子ども未来ファンド

神奈川子ども未来ファンドは、個人や企業などからの寄付金を、神奈川県内に拠点を置き、子どもや若者に関わる活動をしているNPO(法人格は不問)に助成する市民基金。審査のポイントは、NPOの専門性・迅速性・柔軟性を活かした事業、地域や他団体にもよい影響を与える取り組み、とのこと。

### ✓助成金お勧めサイト

- ・CANPAN FIELDS「助成制度」/日本財団 および NPO法人CANPANセンター
- ・助成金募集ニュース/(公財)助成財団センター
- ・ボラ市民WEB「助成金情報」/東京ボランティア・市民活動センター

## ボランティア活動相談会[無料/予約制]

1団体1枠40分。希望日時を予約後、HPから「相談会申込用紙」をダウンロードし、相談内容を記入。予約日の1週間前までに提出してください。

緑区	ソレイユさがみ	木曜日	10時、11時	12/18、25 1/8、15、29
中央区	サポートセンター		14時、15時	2/5、12、19、26
南区	ユニコムプラザさがみはら	水曜日	14時、15時	12/17 1/7、14、21、28 2/4、11、18、25

## 編集後記

特集を組んだわけではないものの、結果、団体紹介号のようになった今回の編集。報告や予告、さぼせんからの一方通行のようにも感じてたため、結果オーライ。さぼせんナウだからって、センターのことばかりじゃなくてもいいじゃん(←若ぶって、流行語いれてみる)(お)

[編集・発行]



さがみはら市民活動サポートセンター

〒252-0236

相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館3F

URL <https://www.sagamaru.org>

TEL/FAX 042-755-5790

Eメール [sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp](mailto:sagami.saposen@iris.ocn.ne.jp)

開館時間 水・木・土・日曜日 9:00~17:00 / 火・金曜日 9:00~21:00

休館日 月曜日、年末年始(12/29~1/3)、けやき会館の定期点検/清掃日(2026/3/1)、市民活動フェスタ開催日

※最寄りのバス停：①市民会館前 ②市役所前 ③ウェルネスさがみはら前

## 市民協働推進課から

指定NPO法人に  
なりませんか？

~令和8年6月末指定予定分を受付中~

指定NPO法人になると、社会的な信用や認知度が高まるほか、法人に寄附をした市民にもメリット★があるため、寄附を集めやすくなります。

★法人に寄附をした市民の個人市民税が控除の対象になります。



※ 申出後、現地調査等を経て、市の条例で指定される必要があります。詳細は、市HPからご確認ください。

受付期間

令和7年12月15日(月)

~令和8年2月2日(月)

欲しい未来へ、寄付を贈ろう。



12月は寄付月間です！寄付は意思、寄付は投資、寄付は応援、寄付は願い。寄付で未来は変えられるのです。

問合わせ 042-769-8226

## 団体PRに！登録団体限定！

毎年、市内各所を巡回展示！  
「団体活動紹介パネル」

団体の活動情報を掲載！  
タウンニュース(中央区版)  
「みんなの力で 街 活き生き さがみはらの輪」

団体のチラシを  
『さぼせんナウ』に同封！

